

伊丹ユネスコ



2022年3月 No.73

第77回日本ユネスコ運動全国大会in大阪

2021年12月5日 桃山学院教育大学 エレノアホール（大阪府堺市）



新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年度の全国大会は開催中止となりましたが、今年度は感染防止策を徹底した上で、初めてオンラインと会場参加など新形式での開催となりました。会場には近畿ブロックの会員約160名が出席し、YouTubeライブ視聴オンラインでは約140人が参加、他にサテライト会場での参加もありました。ビデオメッセージは京都大学iPS細胞研究所所長 山中伸弥教授、廣瀬忠子氏(芦屋ユネスコ協会)、菅原昭彦氏(気仙沼ユネスコ協会)から寄せられました。

事例発表は、神戸ユネスコ協会青年部の活動や日本経済大学ユネスコクラブが海外に留学している青年と会場をつないで発表し、箕面ユネスコ協会は災害支援活動について紹介されました。

パネルディスカッション『誰ひとり残さない社会の構築』では、3名のパネリスト、播磨靖夫氏(たんぽぽの家 理事長)は障がいのある人のアートについて、藤井睦子氏(大阪府健康医療部長)は情報格差へのサポートなどウィズコロナ時代の社会への共感・支援は広がっていることを、中村浩也氏(桃山学院教育大学 人間教育学部教授)は教育による人間形成の重要さをそれぞれ述べられました。最後に安井祐司氏(日本経済大学教授)は、SDGsの基本理念「誰ひとり残さない、持続可能な社会」は、すべての国、人びとが共有し、最も遅れているところに手を伸ばすことであり、民間ユネスコ活動の目標であると結ばれました。

チャリティーコンサート 東日本大震災ユネスコ協会就学支援奨学金 Carpe diem ~今を生きる~

2021.10.16 東りいたみホール 中ホール



2011(平成23)年3月11日、大地震と大津波が岩手・宮城・福島県を襲い、あれから10年半が過ぎましたが、復興は今なお道半ばです。震災の直後から(公社)日本ユネスコ協会連盟は子どもたちへの教育支援を立ち上げました。返済が不要な奨学金を1人が月に2万円を3年間、受けることができます。支援の輪は企業・団体の協力を得て、2011年4月からこれまでに東北3県の約4000名の生徒たちへの給付を実現しました。

当協会はコロナ禍の中で、去る10月16日に大勢の観客を招いて第10回支援のコンサートを終えることができました。

ご出演は京谷政樹(チェンバロ)、上田牧子(ヴィオラ・ダ・ガンバ)、山本佳美(リコーダー)、峯本大地(カウンターテノール)の皆さまでした。ピアノの元祖といわれるチェンバロとリコーダー、ヴィオラ・ダ・ガンバによる演奏はバロック音楽の魅力を、京谷政樹さんの解説とともに楽しんでいただけたことでしょう。



低音の古楽器「ヴィオラ・ダ・ガンバ」イタリア語のガンバは、「脚(あし)」の意味です。両脚に挟んで演奏します。

カウンターテノール峯本大地さんの歌う ヘンデルの“私を泣かせてください”、アンコール曲“ふるさと”は演奏に合わせて心の中で合唱しました。

前年度はコロナ禍により、開催を1年延期して、この度の演奏会となりました。感染症対策について万全を期し、ご協力を呼びかけました。この10年間にわたり、会員のみな様をはじめ、コンサートを支えていただいた各方面の方々に心から感謝申し上げます。

今回の支援総額は109,344円となり、日本ユネスコ協会連盟を通して、確実にお届けいたしました。協会連盟は引き続きこの事業を継続しておりますので、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

第40回2021年度伊丹ユネスコ協会総会 2021.6.8

本年度の総会は、新型コロナウイルス感染防止のため書面開催となりました。書面表決書提出数は68票で、会員総数は、105(団体会員4、個人会員101)です。

2020年度事業・決算・監査報告及び2021年度事業計画・予算(案)すべての議案が承認68票、不承認0票という議決数でした。よって議案は、過半数の承認を以って可決されました。会員の皆様、書面評決書(ハガキ)の提出にご協力いただきまして、ありがとうございました。

外国人と防災について考える交流会

2021.11.20 図書館ことば蔵 B1F多目的室1

講師 宮崎涼二さん（イタミライフキーパー）

外国人が日本での防災への理解を深めるため、伊丹市と伊丹ユネスコ協会の主催で開かれました。参加者はユネスコ日本語教室受講生と日本語ボランティア、外国人を含む市民37名が集まりました。

5つのグループに分かれ、まず日本の災害（地震、水害、台風）について、宮崎さんは「やさしい日本語」で映像を使い災害が起こる仕組みを説明されました。グループごとに母国ではどんな災害があるかなどを話し合いました。次に自分が住んでいる地域の避難所をハザードマップで確認しました。逃げるときの持ち物リストの中で、先生は水がないときでも使える歯間ブラシや糸ようじをポーチに入れておられるそうです。

食べ物の家庭備蓄のお話の後、缶入りソフトパンとアルファ化米が全員に配されました。断水時でのゴミ袋を用いての簡単なトイレの作り方も実演で教えていただきました。

地震の備えとして、部屋の中に「落ちてこない、倒れてこない、動いてこない」安全な場所を確保することと、「姿勢を低くし、頭を守り、動かない」ことが大切だそうです。

多言語防災情報、災害情報もQRコードでスマートのアプリに取り込むことができます。この取り組みに参加して、災害にあった時は、日本人でも大変なのに、まして外国人が落ち着いて行動するのは難しいことと思いました。そのときは、「やさしい日本語」で伝えて助け合いたいです。



カムカム ユネスコ英会話同好会

「なにかみんなでシェアするものありますか？」エイミー先生の問い合わせで、私たちの英会話のクラスは始まります。何人かの手があがり、その週の面白いエピソードが英語でメンバーに披露されます。旅行の話、お薦めの映画やコンサート、読んだ本の感想、あるいは庭の木に花が咲いた、めずらしい鳥が来た…。なんでもない日常を英語で表現するのは意外とむずかしいものです。

それでも、いつも興味をひく内容ばかりなので楽しいひと時になります。授業の後半は、プリントを使っての文法やヒアリング。エイミー先生はミシガン州のご出身、アメリカの文化や生活についても話し合います。

お料理が得意の先生手作りのケーキをご馳走になることもあります、そのレシピを聞くのも樂しみです。また先生はITにもお強く、コロナ禍で教室の授業ができないときは、リモート授業をしてくださって勉強を続けることができました。こうしていろいろなかたちで英語を学び、国際交流ができる場が、伊丹ユネスコ英会話同好会です。（A.M.）



12月24日クリスマス会の授業で

伊丹ユネスコ英会話同好会 募集中！

講 師 アメリカ人女性

開催日 金曜日午前10時～11時30分
(第3金曜日を除く、月3回)

会 場 伊丹市中央コミュニティセンター
月 謝 5,000円（入会金不要）

Please join us and let's enjoy English.

世界平和カリヨン加盟記念
第17回 平和の鐘 カリヨンコンサート
2021.8.15 JR伊丹駅西側 カリヨン塔



カリヨン演奏は今野尚子さん、松村江梨子さん、吉岡千秋さん。国際姉妹都市ベルギー王国ハッセルト市から寄贈されたカリヨンを伊丹市国際・平和交流協会および伊丹市とともに、平和を祈念し、演奏します。

コロナ禍の2年目でしたが、感染防止のため昨年同様客席等は設置せず、規模を縮小しての開催です。時間は18時から18時30分と事前告知しました。参加者は約120名。

早朝より大雨警報が出ていたが幸いにも11時半に解除され、午後からは一転、秋晴れのような天候になり、無事開催されました。全員黙祷とカリヨン6回の打鐘で始まり、「イマジン」、「糸」、「カイト」、「ふるさと」、「星に願いを」など優しい歌が流れました。涼風が吹く中、カリヨンの平和の音色に耳を傾けて癒され、しばしこロナを忘れるひと時を楽しめたことを感謝します。

後日、伊丹市公式YouTubeで配信されました。

伊丹ユネスコ協会入会案内

設立 1982年(昭和57年)6月
年会費 1.団体会員 10,000円
2.維持会員 5,000円
3.普通会員 3,000円

ご入会をお待ちしております！

新会員紹介 [REDACTED]さん

寄付のお礼

日本フレックス工業株式会社さんよりSDGsの活動に尽力している団体へのご寄付をご希望のことから、当協会へ、5月から2月まで計4回、合計36,345円を頂きました。当協会の活動にご理解とご支援を賜り深く感謝いたします。

ご協力ありがとうございました。
(2021年度)

□東日本大震災ユネスコ協会	
就学支援奨学金	109,344円
□世界寺子屋運動支援金	30,000円
□世界遺産活動支援金	30,000円
□書きそんじハガキ・キャンペーン	
収集ハガキ	52,969円分(手数料を引いて)
未使用切手	15,337円

お願い

ユネスコ世界寺子屋運動(すべての人が公平に教育の機会を得られるように無償で学ぶ機会を応援する活動)は「持続可能な開発目標SDGs」の取り組みの1つです。書きそんじハガキ・キャンペーンは身近で取り組みやすい国際協力です。ぜひ、未投函の古いハガキや未使用切手を事務局または役員までお持ち込みください。皆様のご協力をお願いいたします。今年度もたくさんお寄せいただき、ありがとうございます。

発行 伊丹ユネスコ協会
事務局 伊丹市国際・平和課内
〒664-8503 伊丹市千僧1丁目1番地
TEL 072(784)8148 FAX 072(780)3531
ホームページ <https://www.unesco.or.jp/itami/>